

平成 28 年第 4 回（8 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	5 番 森 俊之	1. 危険老朽空き家対策について	(1) 危険老朽空き家対策のための計画策定、条例制定、協議会の設置等が必要と考えるが、進捗状況は (2) 危険老朽空き家を除却する場合、事業主体によって国の補助制度はどうなっているか	市 長 担当部長
		2. 聴覚障害の方への対応について	(1) 人工内耳装用者に対して、修理代、各部品代、電池代についての一定の補助を考えてはどうか (2) 行政からの連絡やお知らせ用の V T R だけでなく、観光 P R 用にも字幕を入れるべきではないか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 奨学資金貸付制度について	(1) 平成 18 年度と平成 28 年度の奨学資金の貸付者数は (2) 一定期間市内に居住した場合に奨学金返済額を減免する制度についての検討は進んでいるのか	市 長 教 育 長 担当部長
2	18 番 日下敏久	1. 公共施設の統合等について	(1) J A 旧邑久町本所跡地を購入して、教育委員会、保健福祉部の統合と市役所周辺の駐車場確保を考えては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 公共施設用地の借上げについて	(1) 借地の件数、地名、借地料、支払方法、今年度までの借地料の合計、近隣地価はどうなっているのか。また、今後の考えは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	18 番 日下敏久	3. まちづくり、行政運営について	(1) さまざまな難題が山積みであるが、その解決に向けての市長の3期目の考えは	市 長
		4. 観光行政について	(1) 3町3支部の観光協会の統合を指導しては (2) 電気自動車の急速充電設備の整備を考えると (3) 国、県、市で文化財指定された神社、仏閣を巡る歴史と文化の観光ルートやマップ作りを考えると	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		5. 新病院完成後の管理運営について	(1) 病院事業管理者の管理運営改革についての考えは (2) 医師、看護師、職員の意識改革はどのように行っていくのか	市 長 病院事業管理者 担当部長
		6. 県への要望事項について	(1) 市内県道の草刈り（JR大富跨線橋）、雑木処理、舗装修繕の状況は (2) 佐井田バイパスの早期実現に向けた状況は (3) 砂防ダム浚渫の早期着工に向けた状況は	市 長 担当部長
3	11 番 島津幸枝	1. 少子化対策について	(1) 妊婦健診、出産の負担軽減について問う ① 妊婦健診の受診費用、出産費用の補助制度を設けてはどうか ② 市民病院で妊婦健診、出産ができるよう産婦人科を開設してはどうか ③ 出産祝金支給制度を設けてはどうか	市 長 病院事業管理者 担当部長
		2. 介護予防・日常生活支援事業について	(1) 来年度から、要支援1、2の方に対する訪問介護と通所介護が介護予防給付から日常生活支援総合事業に移行する。サービスの量と質が低下しないことを強く求めるが、市の考えは ① 利用者負担や事業所へのサービス単価はどうか ② 対象の方は引き続き同じサービスを受けられるのか ③ 要介護1、2の方の総合事業への移行のあり方が国で議論されているが、国に対して中止を求める考えはないのか	市 長 担当部長
		3. 保育園の民営化について	(1) 邑久保育園の保護者に民営化延期の文書が配布された。今後の民営化方針についての考えを問う	市 長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
4	6 番 川野泰一	1. 観光行政について	(1) 近隣都市との連携は (2) 「太陽のまち」を効果的に売り出しては (3) 市民も含め市全体で取り組むことが必要なのは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 玉津コミュニティセンターの 建て替えについて	(1) 老朽化が進んでおり、大規模改修は難しいと考えるが、建て替 えの考えは	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 学校の施設整備について	(1) 小・中学校の教室にエアコンを設置しては	市 長 教 育 長 担当部長
5	9 番 竹原 幹	1. 瀬戸内市人口ビジョンについ て	(1) 3つの基本的な視点を定め、人口減少の抑制に取り組むとして いるが、具体策は (2) 合計特殊出生率の向上策は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 公園行政について	(1) 団地内にある公園を市としてどのように位置づけているのか (2) 企画立案、整備、維持管理を一体的に行う部署を設けるべきで はないか	市 長 副 市 長 担当部長
6	2 番 高間直美	1. 食品ロスの削減について	(1) 本市の取り組みの現状は (2) 「30・10運動」に取り組んではどうか (3) 保・幼・小からの食育・環境教育の一環として出前講座等を実 施してはどうか	市 長 教 育 長 担当部長
		2. DVに悩む方への支援につい て	(1) DV対策基本計画を策定する予定はあるのか (2) 理念型ふるさと納税の対象にする考えは (3) 「ホワイトリボンキャンペーン」の啓発に取り組んではどうか	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	3 番 日下俊子	1. 駅前等の整備について	(1) 駅前等の整備計画の進捗状況は (2) 整備計画の詳細と今後のスケジュールは (3) 駅前整備について高校生と意見交換をした際に出た意見は (4) 長船駅のトイレの整備計画は (5) 長船駅の乗降広場の問題点と対策は (6) 長船駅の駐輪場の問題点と対策は (7) 長船駅周辺道路の問題点と対策は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 有害鳥獣対策について	(1) 鳥獣被害防止対策協議会の活動状況は (2) 鳥獣被害対策実施隊の活動状況は (3) 近隣市町村では侵入防止柵で山を囲っているが、本市でもできないか (4) 県では7月から9月を駆除強化月間として上乘せ助成を行っているが、本市でも取り組んだらどうか (5) 有害鳥獣に対する一刻も早い対応が必要と考えるが、今後の計画は	市 長 担当部長
8	14 番 石原芳高	1. 決算審査意見書について	(1) 監査委員事務局が備前市と合同になって初めて審査意見書が出されたが、意見書の内容をこれからの行政運営にどう反映させるのか、市長の所見を問う	市 長
		2. 人事について	(1) 病休の職員の実態は。また、職員が欠けることによって業務に支障をきたしていないのか (2) 行政改革による職員数の削減により、個々の職務上の負担は増えているが、病休との因果関係をどう考えるのか	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 市民便利帳について	(1) 市が発行するものとしては商業的であると考え、市長の所見を問う	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
9	4 番 布野浩子	1. がん検診のあり方について	(1) がん検診の受診率は (2) 来年度のがん検診の実施はどうしていくのか (3) 市民病院にマンモグラフィを導入しては	市 長 病院事業管理者 担当部長
		2. 新図書館の利用状況と課題について	(1) 現在の利用状況と課題、問題点は。また、それに対する解決策は (2) 市民図書館に通う子どもたちの安全をどう確保するのか	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 地域の産業振興について	(1) 地域の産業の現状は (2) 小規模企業振興基本法の理念に基づいて小規模企業振興条例を制定しては	市 長 担当部長
10	16 番 小谷和志	1. インターネット環境の整備について	(1) 市内の高速ブロードバンド化（ADSL、光ファイバー等）の現状は (2) 市内全域に超高速ブロードバンドを整備しては (3) Bフレッツワイヤレスで接続している地区の今後は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 各家庭への情報提供について	(1) 広報紙やホームページ等のほかに、行政の情報を提供する手段はないのか (2) 障害がある方や認知症の方、またその同居の家族に対する情報提供の状況は (3) 災害時における市民への情報提供の状況は	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
11	1 番 角口隼一	1. 「人と自然が織りなすしあわせ実感都市」の実現に向けて、市民がしあわせを実感できるようにするための取り組みについて	(1) 任期満了まで残り1年を切ったが、武久市政2期7年間の成果と自己採点は (2) 次期市長選への意気込みは (3) 市長の政策目標とその実現により市民のしあわせ実感にどのように反映させていくのか	市 長
		2. 安全・安心のまちづくりに向けて、適切な医療の推進のために市民への啓発と病院が果たすべき役割について	(1) 適切な医療提供体制のためにかかりつけ医を持つことが望ましいと考えるが、本市の現状と今後の取り組みは (2) 地域の医療連携のためには、紹介率、逆紹介率の向上は欠かせないと思うが、現状と今後の取り組みは (3) 市民病院において患者が不満を持たないための医療提供体制は実現できないか ① わかりやすい会計制度は実現できないのか ② 外来診療において待ち時間の目安がわかるようにできないか ③ 医師の説明がわかりにくい場合、医療クラーク等の活用によって患者への説明が丁寧に行えるようにできないか	市 長 病院事業管理者 担当部長
		3. 「住み続けるなら瀬戸内市」を実現する公共交通政策について	(1) 地域公共交通網形成計画について、地域公共交通会議内での審議状況は (2) 現在の計画は複雑であり、現状のままでは周知徹底が難しいと考えるが、どのように周知していくのか (3) 市内において導入時期や導入方法に地域差が生じることは行政サービスの提供の格差であると思うが、いかがか	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
12	12 番 原野健一	1. 牛窓地域の幼稚園の今後について	(1) 牛窓北幼稚園と牛窓西幼稚園が休園中であるが、今後どのような計画で進めていくのか。また、現状のように牛窓東幼稚園の1園のみでの運営が続く場合、名称についてはどうするのか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 県道、市道の沿道に生える草や雑木について	(1) 県道、市道とも沿道の草刈り作業は年に1回しか行われていないが、市ではせめて年2回は行うべきではないか。また、県へも要望するべきではないか (2) 主要道路や生活道路の沿道に生えている雑木で安全や景観を損なう木を一掃してはどうか	市 長 副 市 長 担当部長
13	19 番 室崎陸海	1. 自然と共生したまちづくりについて	(1) ホタルをはじめさまざまな生物が生息できるように小川等の環境整備をしては (2) 市管理の河川清掃の作業や泥捨て等の今後の対応は (3) 自然を学ぶ生涯学習をしては (4) 河川敷を活用したいこいの場づくりをしては	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 土地利用に対する規制について	(1) 吉井川の国営事業を行った地域は農業振興地域の除外ができず、土地活用ができない。何か対応できないのか	市 長 担当部長
14	7 番 厚東晃央	1. 放課後児童クラブ（学童保育）について	(1) 市の直営にするべきではないか (2) ひとり親世帯や低所得世帯、多子世帯等への保育料軽減などの支援策は	市 長 担当部長
		2. 市営住宅について	(1) 公共施設再編計画を見直し、市営住宅を存続させるべきではないか	市 長 担当部長
		3. 教育の充実について	(1) 奨学資金貸付制度の充実を図るべきではないか (2) 教室にエアコンを設置するべきではないか (3) 特別支援学級と療育施設等の連携を強化するべきではないか	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
15	13 番 小野田光	1. 今後の市政運営について	(1) 今後も大規模な事業が計画されているが、借金や歳出が膨らむ一方で、地方交付税は削減されていく。今後、行財政改革はどのように進めていくのか。また、行政改革プランの見直しを図るのか。合併の検証も踏まえて、市政運営の総括と今後の展望は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 観光行政について	(1) 現在、全国的に観光客の誘致が行われているが、本市の取り組みは。また、観光客数の推移や課題、展望は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
16	8 番 河本裕志	1. 公共施設再編計画について	(1) 熊本地震では、市庁舎が破壊されるなど公共施設の被害があり、耐震化など大地震への対策が求められているが、市民が安心して使えるように市としてどう取り組むのか、各所管部署の今後の公共施設再編計画について問う ① 耐震対策がなされていない施設はどうするのか ② 未利用施設を今後どうするのか ③ 公共施設の有効利用はどう考えているのか	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 観光振興について	(1) デスティネーションキャンペーンの期間が終わったが、昨年と比較して観光客の動向はどうか (2) 市内観光施設等の案内看板について、インバウンド対応を行わないのか (3) 看板や案内板に破損や不鮮明な表示、落書き、現状と異なる内容表記などが散見されるが、対応をどうするのか	市 長 担当部長
17	15 番 馬場政教	1. 本庄の市道尾ノ村東谷線の整備計画について	(1) 市道として認定されているが、どのような整備計画になっているのか	市 長 副 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
		2. 異常気象への対策は	(1) 熱中症への対策として、学校の各教室に冷房設備が必要ではないか (2) 水防庫の増設と資材の充実、避難場所へ非常食や備品の整備が一層必要ではないのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 今後の保育行政は	(1) 邑久保育園の民営化を今後どうするのか (2) 福田保育園は単なる園の拡張なのか、それとも新たな子育て支援の役割を持たせるのか (3) 子ども・子育て支援事業計画を推進する中で、今後の保育園の役割をどのように考えているのか	市 長 副 市 長 担当部長
18	17 番 廣 田 均	1. 第2次瀬戸内市総合計画（後期基本計画）について	(1) 5施策大綱の中の次の基本施策について、具体的にどのようにするのか ① 子どもが楽しく学び成長を実感できるまち ② 質の高い医療が受けられるまち ③ 働きながらも安心して子育てできるまち ④ 高齢者を地域ぐるみで支えあうまち ⑤ 便利で快適な道路が通ったまち ⑥ 河川・海岸・港湾が整備された安心なまち ⑦ 農林業にやりがいを見出すまち ⑧ 水産業に活力が生まれるまち	市 長 副 市 長 教 育 長 病院事業管理者 担当部長
		2. 鹿忍地区の低地帯対策について	(1) 小向川の改修と雨水対策の現状は (2) 塩田跡地の浸水の現状と対策は	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 連携中枢都市圏について	(1) 平成 28 年 8 月 9 日に岡山市が中枢都市となる宣言がなされたが、今後の具体的な連携をどう考えているのか	市 長
		4. 西脇海水浴場について	(1) 来年度から西脇海水浴場のサメよけネットの設置等をやめるとしているが、今後はどのように考えているのか	市 長 担当部長